

グループ討議	事前課題	特別な持ち物
×	×	電卓

経営の本質を探る原価計算と管理会計の基本講座 ～原価の把握は利益の獲得に直結する～

講座時間／受講料
10:00～16:30（1日間）／会員 1 名:21,450 円（税込）、一般 1 名:42,900 円（税込）

講師名
南公認会計士事務所 公認会計士 南 俊基 氏

対象
原価計算の基礎を身につけたい方

ねらい
売上を右肩上がりに伸ばし続けることが難しい状況下、利益を上げていくには原価を知る必要があります。企業には「いかに原価を把握し、管理するか」が問われています。この原価の把握と管理に大きな役割を果たすのが原価計算であり、原価の発生状況を把握することが、利益を獲得できる近道です。本講座では、原価計算の基礎知識を学ぶとともに、これを管理会計に落とし込み、原価という経営上最重要な計数データを解説します。

講座カリキュラム	
1. 原価計算の必要性 ・原価を把握していない経営はどのような状況になるのか ・売上だけの管理では難しい時代が来た ・コストは何故下がらないのか 【事例解説】外注するのか自社で実施するのか ・コストの基本的な分類	・製造間接費の計算方法と計算演習 ・原価計算を導入する際の大きなハードルとは 【事例解説】個別原価計算の具体的な計算方法
2. 原価計算の基本 ・簡単な原価計算の演習 ・受注生産か大量生産で異なる原価計算（個別原価計算と総合原価計算） ・原価を把握することにより経営判断の助けになる	4. 利益を管理するには ・基本的な管理方法 C V P 分析 ・収支トントンのラインはどのように計算されるのか ・変動費と固定費とは 【事例解説】変動費と固定費の具体的な分け方 【計算演習】変動費と固定費の区分
3. 原価計算の基本構造 ・材料費の計算方法と管理すべきポイントは 【事例解説】材料と材料費は違う。 ・労務費の計算方法と管理すべきポイントは 【計算演習】労務費の算定方法 ・経費の計算方法と管理すべきポイントは	5. 管理会計的な原価の見方 ・原価は何故ブレるのか ・変動費と固定費をどのように管理していくのか ・管理会計的な思考とは ※当日は必ず電卓をお持ちください。 ※内容は一部変更になる場合がございます。